

平成23年2月15日

「さくらライナー」を21年ぶりにリニューアル 4月2日（土）運行開始！

～南大阪線・吉野線初のデラックスカーを新設。一般車両もリニューアル～

近鉄では、南大阪線・吉野線の26000系「さくらライナー」を、平成2年の導入以来21年ぶりにリニューアルし、4月2日（土）から運行します。

新しい「さくらライナー」では、南大阪線・吉野線では初となる特別車両（デラックスカー）を1編成に1両導入します。特別車両は荷物棚や仕切扉に吉野産の木材や和紙を採用するなど、上質感のある空間を追求しました。また、一般車両においても、「さくらの花びら」をイメージした背もたれや、木目調を基調とした壁や床を導入し、吉野をモチーフとした空間を演出します。

さらに、車内設備については、全トイレに温水洗浄便座を採用し、車椅子対応の多目的トイレを新設するほか、運転室後部に展望スペースを設置し、快適さと楽しさを向上させています。

外観は車両の形状を生かしながら、「さくら色」を基調としたカラーリングとし、「さくらライナー」のイメージを一新します。

このリニューアルした「さくらライナー」で、より多くの方々に吉野路への旅を楽しんでいただければと考えています。

詳細は別紙のとおりです。



「さくら」ライナー リニューアル後外観イメージ写真



特別車両（デラックスカー） 車内イメージパース

別紙

26000系「さくらライナー」リニューアル

1. 名称 26000系「さくらライナー」
2. 導入時期 平成23年4月2日（土）
※まず4月2日に1編成を導入し、残り1編成は本年秋を目途にリニューアルを実施する予定。
3. 運用路線 南大阪線・吉野線
4. 対象車両数 4両×2編成（既存の「さくらライナー」をすべてリニューアル）
5. 工事費 約4億円（1編成あたり約2億円）
6. 車両の特徴
 - (1) 特別車両（デラックスカー）
 - ※1編成に1両設置
 - ※特別車両（デラックスカー）をご利用の場合は、特急料金のほかに特別車両料金（1～80*。200円）が必要となります。
 - ・荷物棚：棚下部に吉野産「ヒノキ」を使用
照明カバー内部に吉野産「漉き和紙」を使用
 - ・仕切扉：合わせガラス内部に吉野産「スギ」を使用
 - ・座席幅：490mm（3列シート）※一般車両435mm
 - (2) 一般車両
 - ・「さくらの花びら」をイメージした背もたれ
 - ・木目調の床・壁
7. 主な設備
 - ・温水洗浄便座（全トイレ）
 - ・車椅子対応の多目的トイレ
 - ・運転室後部の展望スペース
 - ・喫煙室の設置（全席禁煙）
8. 外観
既存のもえぎ色からさくら色に新調
9. 運用本数
 - 平日 5本
 - 土休日 8本



一般車両 車内イメージパース

以上